

令和 5 年度 職員提案の概要

実施状況

【提案の募集】

『できたらイイネ！』部門と『こんなことやってます！』部門の 2 部門で提案を募集しました。

【提案の種類及び応募数】

提案の種類	概要	応募数
『できたらイイネ！』部門	事務改善や市民サービスの向上につながるもの	112 件
『こんなことやってます！』部門	個人・グループまたは所属で実践している、共有することで組織のレベルアップにつながるもの	14 件
合計		126 件

表彰対象提案の選定

◆『できたらイイネ！』部門

職員提案推進本部プロジェクトメンバーが、「創造性」、「具体性」、「効果の妥当性」、「共感性」の観点から全件を審査。上位となった提案の中から、関係する課からの意見を参考に、職員投票の対象とする提案を選定。全職員で投票を実施し、得票数で決定しました。

◆『こんなことやってます！』部門

職員提案推進本部プロジェクトメンバーが、「創造性」、「効果の妥当性」、「汎用性」の観点から全件を審査。上位となった提案について、全職員で投票を実施し、得票数で決定しました。

※職員提案推進本部：松原副市長を本部長とし、各部局から選出されたプロジェクトメンバーで構成

表彰提案の概要

◆『できたらイイネ！』部門

➤ 事務改善や市民サービスの向上につながるもの

賞名	提案タイトル	概 要
最優秀賞	市民にやさしく、職員の安全に配慮した名札の表記変更/ 名札の刷新で職員のプライバシーを保護※	職員の名札を[名字+ふりがな+ローマ字]の記載に変更し、文字を大きくすることで、来庁者が読みやすい名札になるとともに、職員のフルネームの記載で職員個人が特定されるリスクの低減につなげる。
優秀賞	もっと自由な働き方を ～週休3日制度の導入～	1週間の合計勤務時間は変えず、1日あたりの労働時間を増やす、週休3日制度を導入し、多様な働き方を推進することで、ワークライフバランスの更なる充実を目指す。
優秀賞	ここにあります！ 備品シェア	各課が所有する備品を一覧化し、全庁で共有することで、稼働率の低い物品を有効活用し、歳出抑制につなげる。
本部長特別賞	「まつやま子ども週間」に伴う 観覧料免除の対象者の追加について	「まつやま子ども週間」の松山市考古館等、市有施設の観覧料免除対象者を、「小中学生に同伴する保護者」から「乳幼児・小中学生に同伴する保護者」に対象を拡充することで、より多くの子どもの利用につなげる。

※本部長特別賞は、「最優秀賞」、「優秀賞」以外の提案の中から本部長が決定。

※上記提案は、実現の可否や実施方法などを検討していきます。

◆『こんなことやってます！』部門

➤ 個人・グループまたは所属で実践している、共有することで組織のレベルアップにつながるもの

賞名	提案タイトル	概 要
最優秀賞	知恵と工夫の共有 「知恵の輪」	個人が実施している、時短や効率化につながる“ワザ”を集約・一覧化して課内で共有することで、課内の業務効率化に取り組んでいる。